

令和3年度 防府市環境意識調査 集計結果

環境意識調査

市民や事業者の環境に対する意識（現状認識及び行動）を把握し、防府市環境基本計画の見直しに反映させるために環境意識調査を行いました。

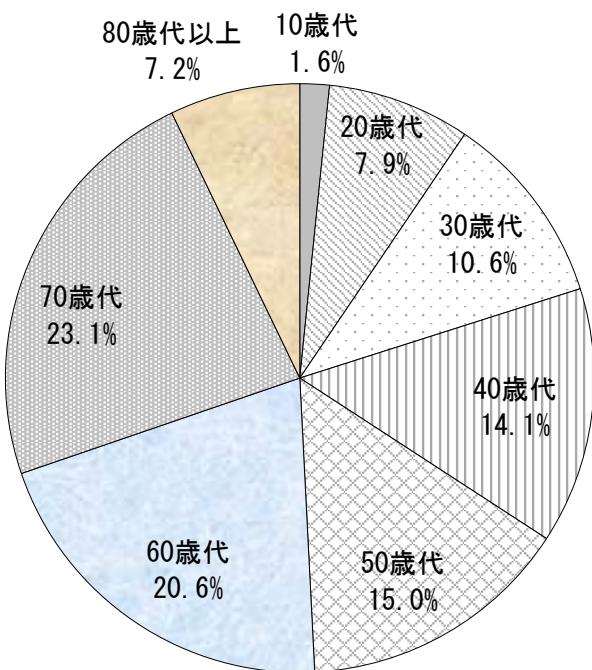
【調査の実施状況】

区分	市民		事業者	
調査対象	18歳以上の市民1,000人		従業員4人以上の市内300事業所	
抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出		商工会議所名鑑に掲載された事業所から無作為抽出	
	平成27年度	令和3年度	平成27年度	令和3年度
有効回答数	461人	446人	161事業所	168事業所
有効回答率	46.1%	44.6%	53.7%	56.0%
配布・回収方法	郵送による調査票の配布・回収			
回答の方法	設問ごとの選択肢のいずれかに○をつける方法による。			
調査期間	平成27年度 令和3年度	平成27年11月13日～12月11日 令和3年11月26日～12月24日		

環境意識調査【市民意識調査】の回答結果

回答者年齢割合

	回答数	%
10歳代	7	1.6%
20歳代	34	7.9%
30歳代	46	10.6%
40歳代	61	14.1%
50歳代	65	15.0%
60歳代	89	20.6%
70歳代	100	23.1%
80歳代以上	31	7.2%
合計	433	100.0%



1、国が提唱する地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE（クールチョイス）」（=賢い選択）や、その取組事例について知っている人の割合

	回答数	%	調査内容
1	134	32.6%	<p>COOL CHOICEの内容まで知っていて実践している 【取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不要な電気をこまめに消灯しよう ・省エネ家電に買い替えよう ・照明はLEDに交換しよう ・家の断熱性能を高め、冬暖かく、夏涼しい家で暮らそう ・宅配サービスをできるだけ一回で受取ろう ・クールビズ、ウォームビズを実践しよう ・移動に徒歩、自転車、公共交通機関を利用しようなど
2	32	7.8%	COOL CHOICEの内容は知っているが実践はしていない
3	43	10.5%	COOL CHOICEのロゴマークを見たことはあるが、内容はあまり知らない
4	202	49.1%	COOL CHOICEについて全く知らない（初めて聞いた）
合計	411	100.0%	

※『COOL CHOICE』…2030 年度の温室効果ガスの排出量を 2013 年度比で、46%

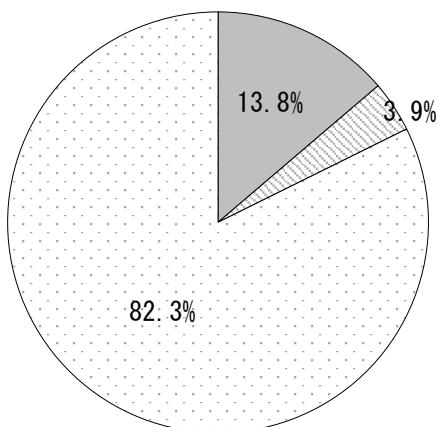
削減するという目標達成のため、私たち一人ひとりが生活していく中で、省エネ・低炭素型の製品・行動など、温暖化対策のためのあらゆる「賢い選択」をしていこうという取組。



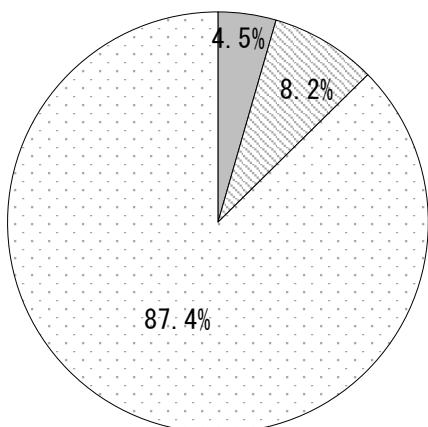
2、家庭で再生可能エネルギーや省エネルギーの設備を導入又は検討している人の割合

■ すでに導入している ■■ 導入を予定、検討している ■■■ 導入の予定はない

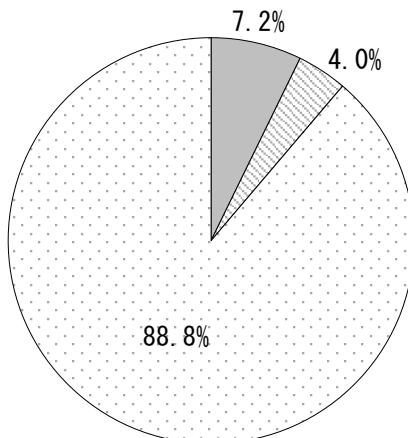
①太陽光発電システム



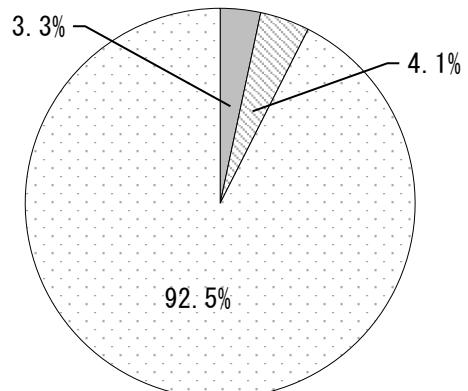
②家庭用蓄電池



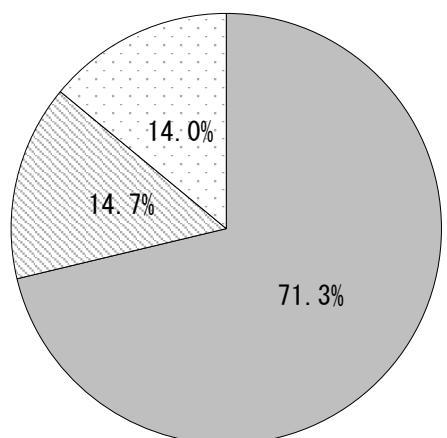
③太陽熱利用システム



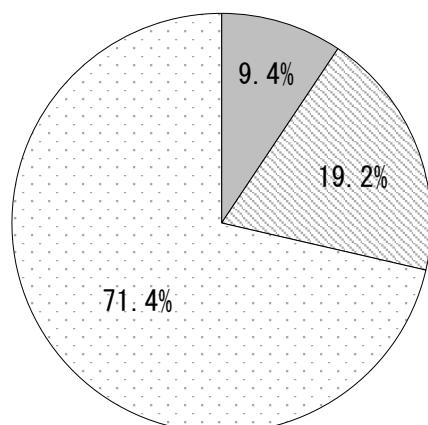
④家庭用燃料電池
(エネファーム等)



⑤LED照明



⑥次世代自動車 (EV等)



「環境意識調査」【市民用】の回答結果

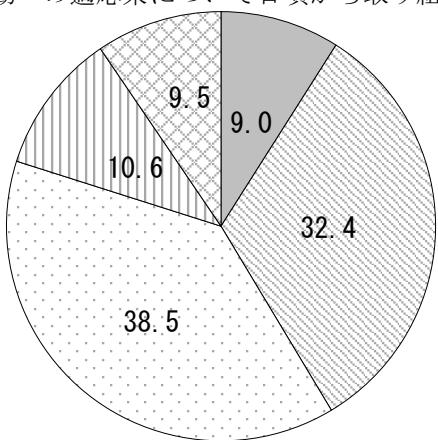
(凡例) 内側 : 平成27年度調査
外側 : 令和3年度調査
単位 : %

そう思う
どちらかといえばそう思う
どちらともいえない
そう思わない

どちらかといえばそう思わない
そう思わない

※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある。

●気候変動への適応策について日頃から取り組んでいる



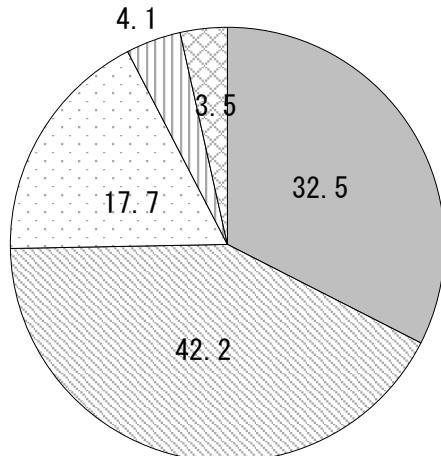
※気候変動の適応策：地球温暖化（気候変動）の影響による被害を予防・軽減するための対策のこと

【例】豪雨や猛暑日等の警報や予報を常に得るようにし、熱中症対策、防災マップの確認、災害時の助け合い等について隣近所で話し合う、など】

〔概要〕

「どちらともいえない」が、最も多く、38.5%となっている。

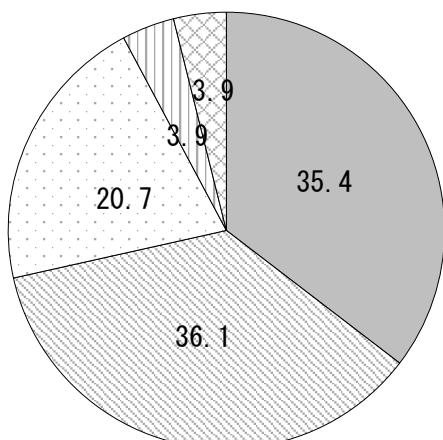
●家電製品の購入時は、省エネ性能の高い製品を選んでいる



〔概要〕

「そう思っている」「どちらかといえばそう思っている」を合わせると7割以上となっている。

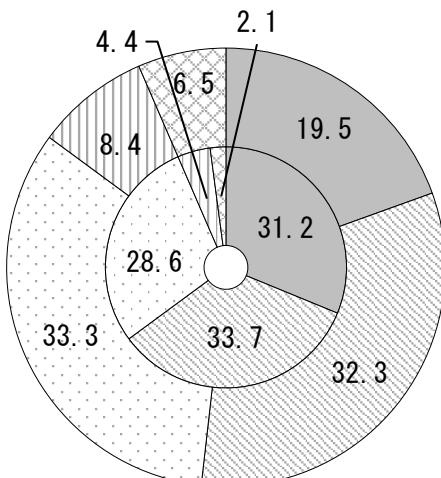
●緩やかな加速・減速、アイドリングストップなど環境に配慮した運転を心がけている



〔概要〕

「そう思っている」「どちらかといえばそう思っている」を合わせると7割以上となっている。

●自動車・タイヤ等の購入の際は燃費性能を優先している



〔概要〕

「そう思っている」「どちらかといえばそう思っている」を合わせると5割以上となっている。

〔前回調査との比較〕

「そう思っている」「どちらかといえばそう思っている」が13.1%減少し、「そう思っていない」「どちらかといえばそう思っていない」が8.4%増加している。

(凡例) 内側 : 平成27年度調査

そう思う



どちらかといえばそう思わない

外側 : 令和3年度調査

どちらかといえばそう思っている



そう思わない

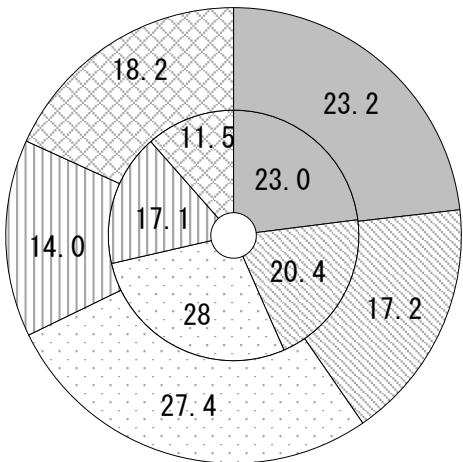
単位 : %

どちらともいえない



※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある。

●近くへの買い物などは徒歩や自転車で行くようにしている



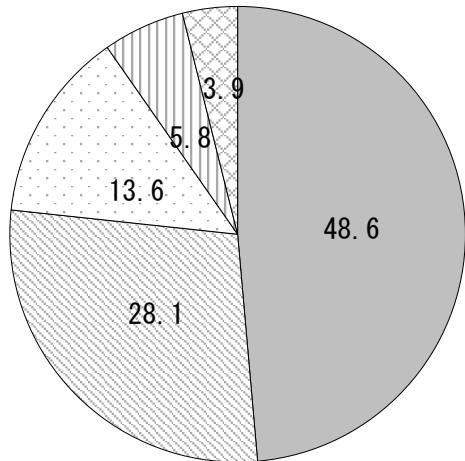
[概要]

「どちらともいえない」が27.4%と最も多く、次いで「そう思う」「どちらかといえばそう思っている」が合わせて40.4%となっている。

[前回調査との比較]

「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」が合わせて3.6%増加している。

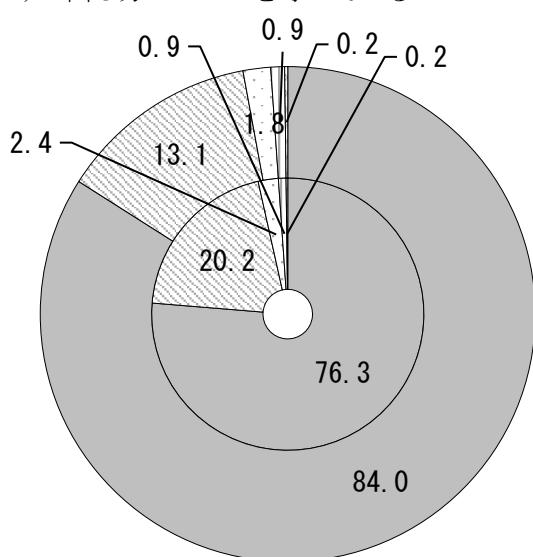
●宅配便は受け取り時間や場所を指定するなど、できるだけ1回で受け取るようにしている



[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思っている」が合わせて7割以上となっている。

●ごみの出し方のルールを守っている



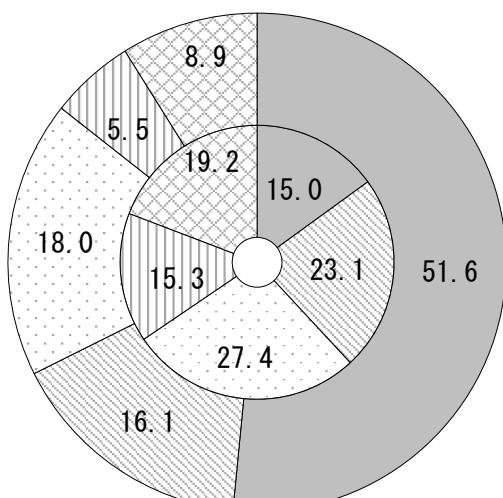
[概要]

「そう思う」は、84.0%と最も多く、「そう思う」「どちらかといえばそう思っている」が合わせて、9割以上となっている。

[前回調査との比較]

「そう思う」が、7.7%増加している。

●地域の資源ごみの回収活動や一斉清掃などの環境美化活動に参加している。



[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思っている」は、6割以上となっている。

[前回調査との比較]

「そう思う」「どちらかといえばそう思っている」が、29.6%増加している。

(凡例) 内側 : 平成27年度調査

外側 : 令和3年度調査

単位 : %

そう思う

どちらかといえばそう思う

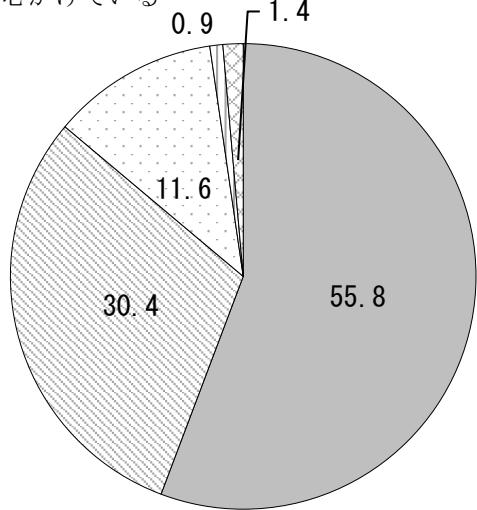
どちらともいえない

どちらかといえばそう思わない

そう思わない

※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある。

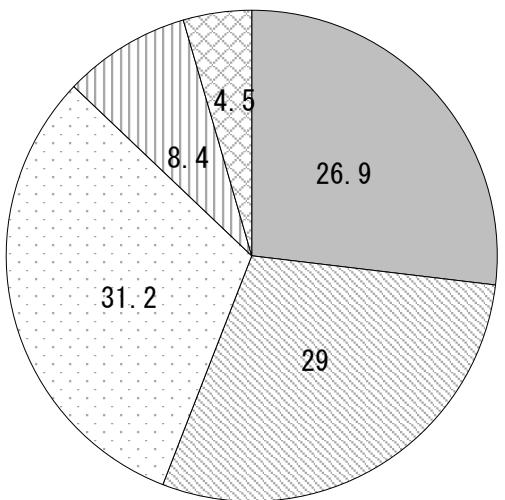
●食品ロス（食べ残し、賞味期限切れ食材の廃棄等）の削減を心がけている



[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると8割以上となっている。

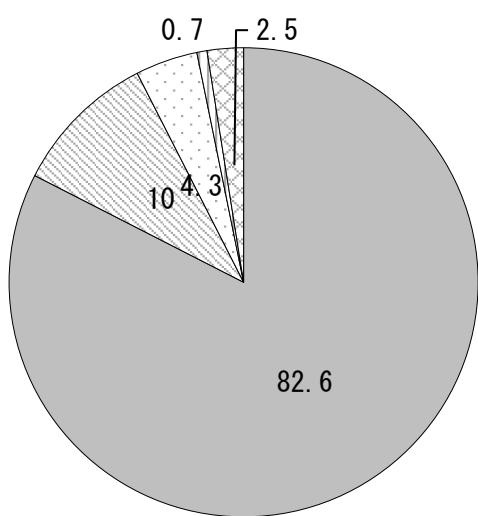
●ストローやペットボトルなどの使用を控え、プラスチックごみを減らすよう心がけている。



[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると5割以上となっている。

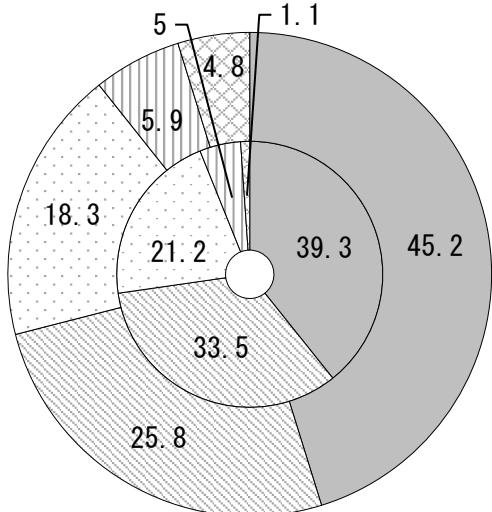
●買い物の際にはマイバッグを持参している



[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると9割以上となっている。

●レジ袋や割り箸など使い捨て製品は出来るだけ使わないようにしている



[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると7割以上となっている。

[前回調査との比較]

「そう思う」が5.9%増加している。

(凡例) 内側 : 平成27年度調査

外側 : 令和3年度調査

単位 : %

そう思う

どちらかといえばそう思う

どちらともいえない

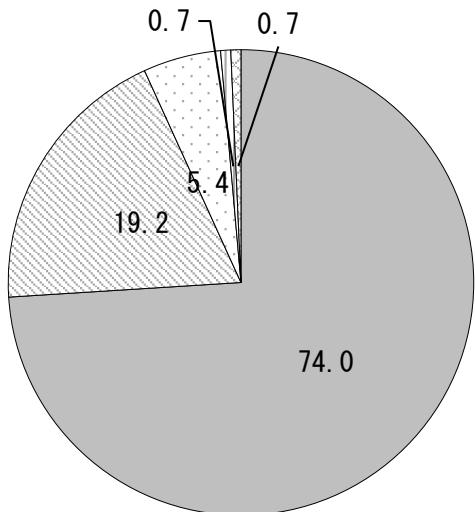
どちらかといえばそう思わない

そう思わない

どちらともいえない

※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある。

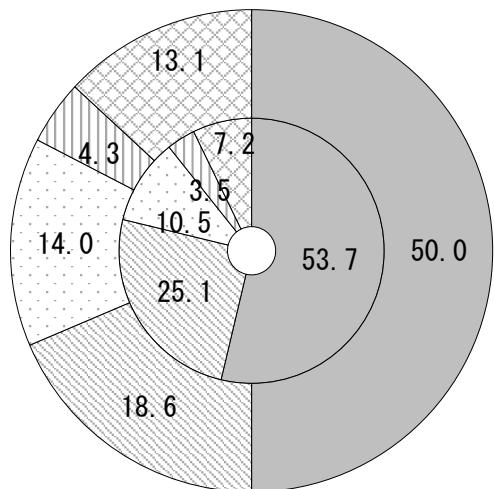
●ごみの分別処理に取り組んでいる



〔概要〕

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると9割以上となっている。

●身近な場所に草木や花を植えている



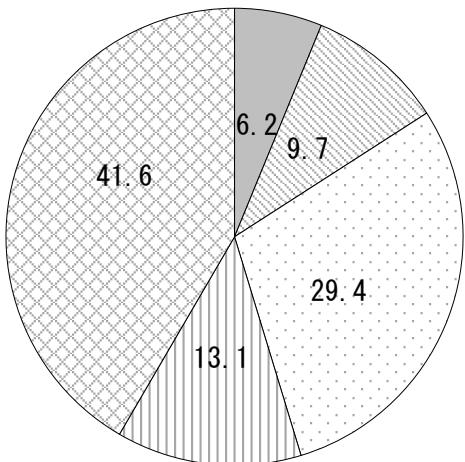
〔概要〕

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると6割以上となっている。

〔前回調査との比較〕

「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」が6.7%増加している。

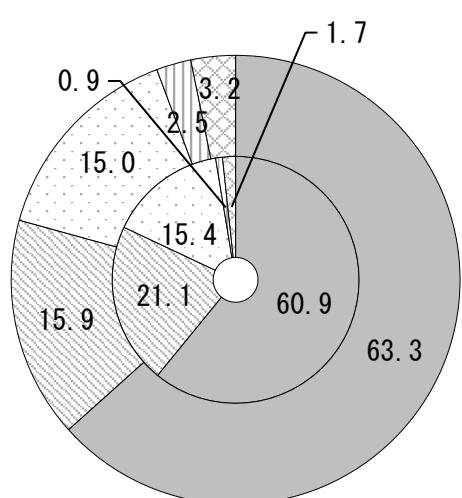
●地域、学校、団体などによる花いっぱい運動や緑化活動、森林ボランティア活動等に参加している



〔概要〕

「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」を合わせると、5割以上となっている。

●自然に外来種を持ち込まないようにしている



〔概要〕

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると8割近くとなっている。

〔前回調査との比較〕

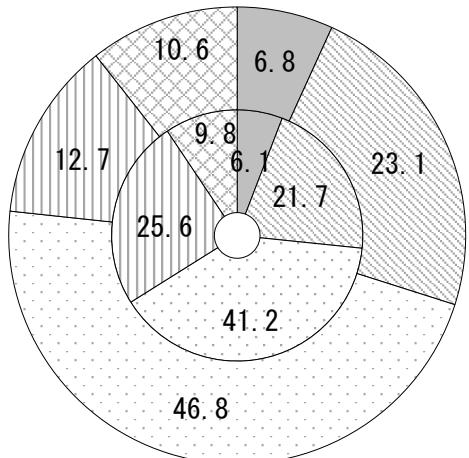
回答割合に、あまり差はみられない。

(凡例) 内側 : 平成27年度調査
外側 : 令和3年度調査
単位 : %



※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある

●自然とふれあえる場所やイベントが充実している



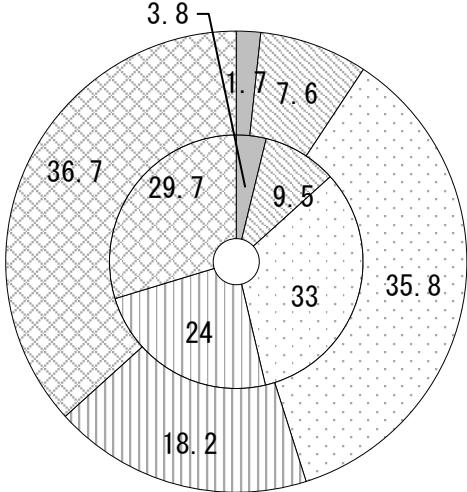
[概要]

「どちらともいえない」最も多く46.8%となっている。

[前回調査との比較]

「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」が合わせて12.1%減少している。

●環境教育・環境学習のイベント等に参加している



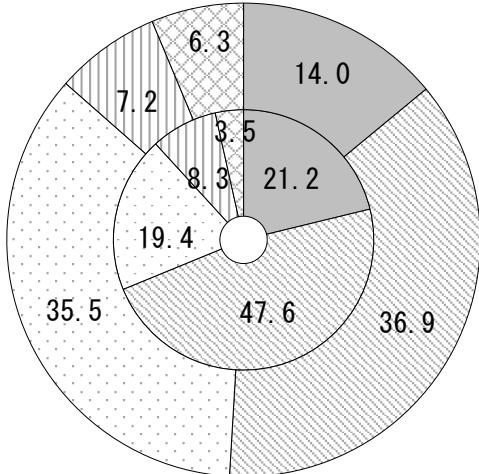
[概要]

「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」を合わせると、5割以上となっている。

[前回調査との比較]

「そう思わない」が、7%増加している。

●大気汚染や悪臭のない、きれいな空気が確保されている



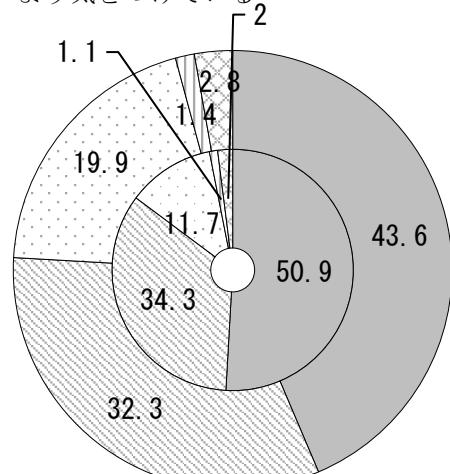
[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせると5割以上となっている。

[前回調査との比較]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて17.9%減少している。

●ペットの臭いや塗料等を使う時の臭いが近隣の迷惑にならないよう気をつけている



[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると7割以上となっている。

[前回調査との比較]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて9.3%減少している。

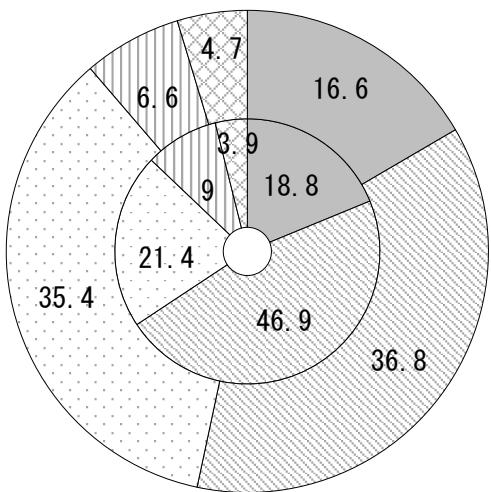
(凡例) 内側 : 平成27年度調査
外側 : 令和3年度調査
単位 : %

そう思う
どちらかといえばそう思う
どちらともいえない

どちらかといえばそう思わない
そう思わない

※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある。

●海や川のきれいな水が保たれている



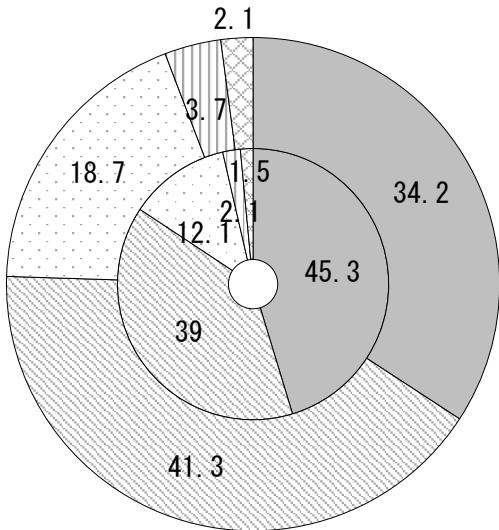
[概要]

「どちらかといえばそう思う」が36.8%となっていて、次いで、「どちらともいえない」が35.4%となっている。

[前回調査との比較]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて12.3%減少し、「どちらともいえない」が14%増加している。

●洗剤は適量を量るなど生活排水の汚れに気をつけている



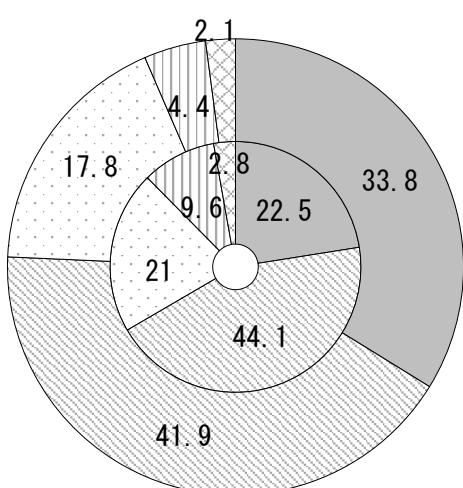
[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて7割以上となっている。

[前回調査との比較]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて8.8%減少し、「そう思わない」「どちらかといふ」と「そう思わない」が合わせて2.2%増加している。

●日常生活に必要な静穏が保たれている



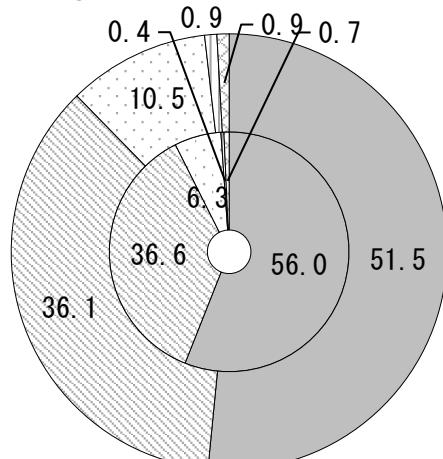
[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると7割以上となっている。

[前回調査との比較]

「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」が合わせて、5.9%減少している。

●テレビやピアノなどの音が近隣の迷惑にならないよう気をつけている



[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると8割以上となっている。

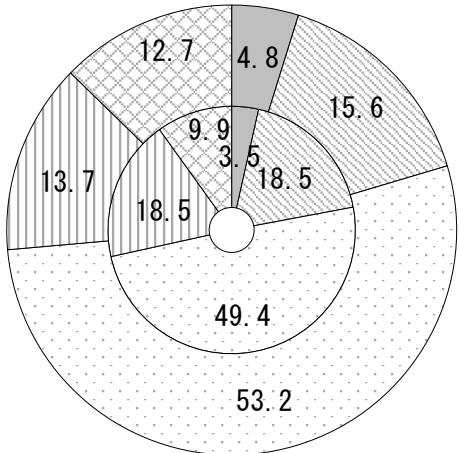
[前回調査との比較]

「そう思う」が、4.5%減少している。

(凡例)	内側 : 平成27年度調査	外側 : 令和3年度調査	単位 : %	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
------	---------------	--------------	--------	------	--------------	-----------	----------------	--------

※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある。

●環境教育・環境学習を受ける機会が充実している



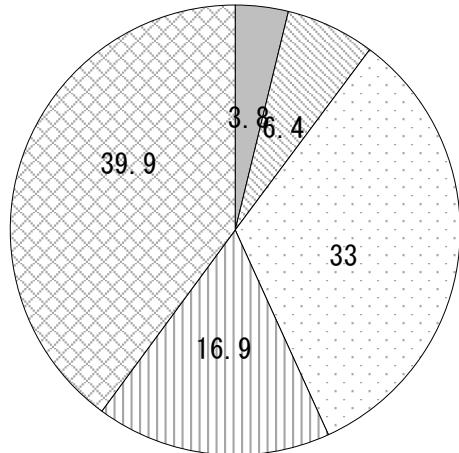
[概要]

「どちらともいえない」が最も多い、53.2%となっている。

[前回調査との比較]

回答割合に、あまり差はみられない。

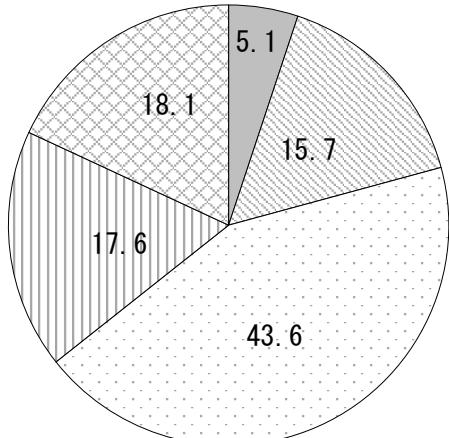
●ボランティア活動やNPO活動に積極的に参加している



[概要]

「そう思わない」が最も多い、39.9%となっている。

●エシカル消費を実践している

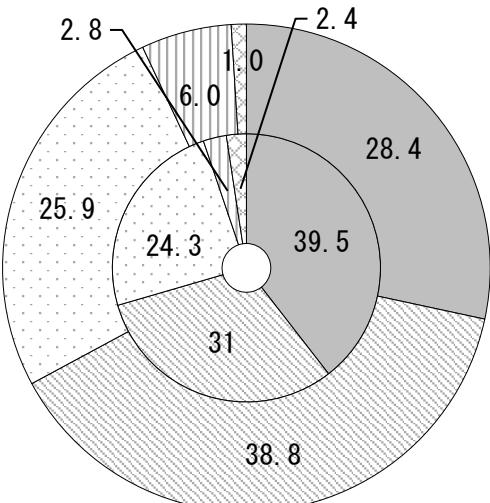


※エシカル消費：「倫理的消費」ともいい、フェアトレード商品やエコ商品、リサイクル製品、被災地産品など、人や社会、地域環境に配慮して作られたものを積極的に購入または消費すること。また、太陽光や風力といったクリーンな自然エネルギーの利用も環境への負荷が少ない消費

[概要]

「どちらともいえない」が最も多い、43.6%となっている。

●積極的に地元産の食材を購入している



[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて56.9%となっている。

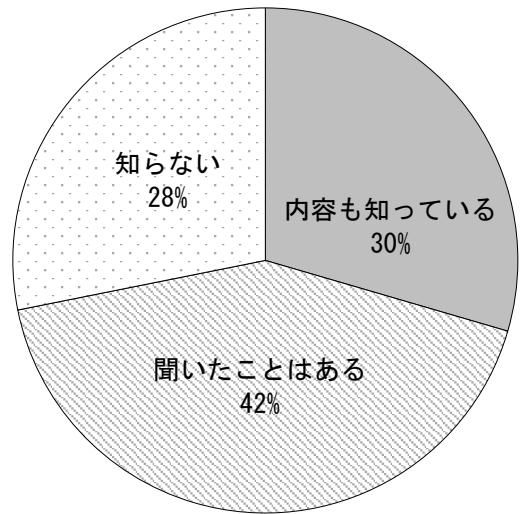
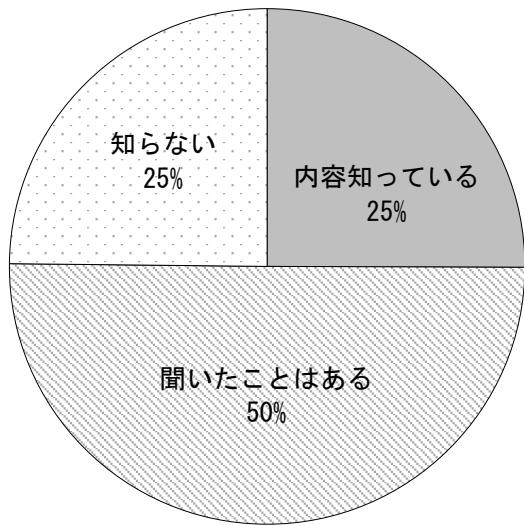
[前回調査との比較]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が13.6%減少している。

4、カーボンニュートラル、SDGs（持続可能な開発目標）という言葉を知っている割合

カーボンニュートラル

SDGs（持続可能な開発目標）



※カーボンニュートラル：気候変動対策として、2020年10月、国は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、脱炭素社会の実現を目指すことを宣言した。これは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量から、森林などによる吸収量を差し引いてゼロを達成することを意味している。

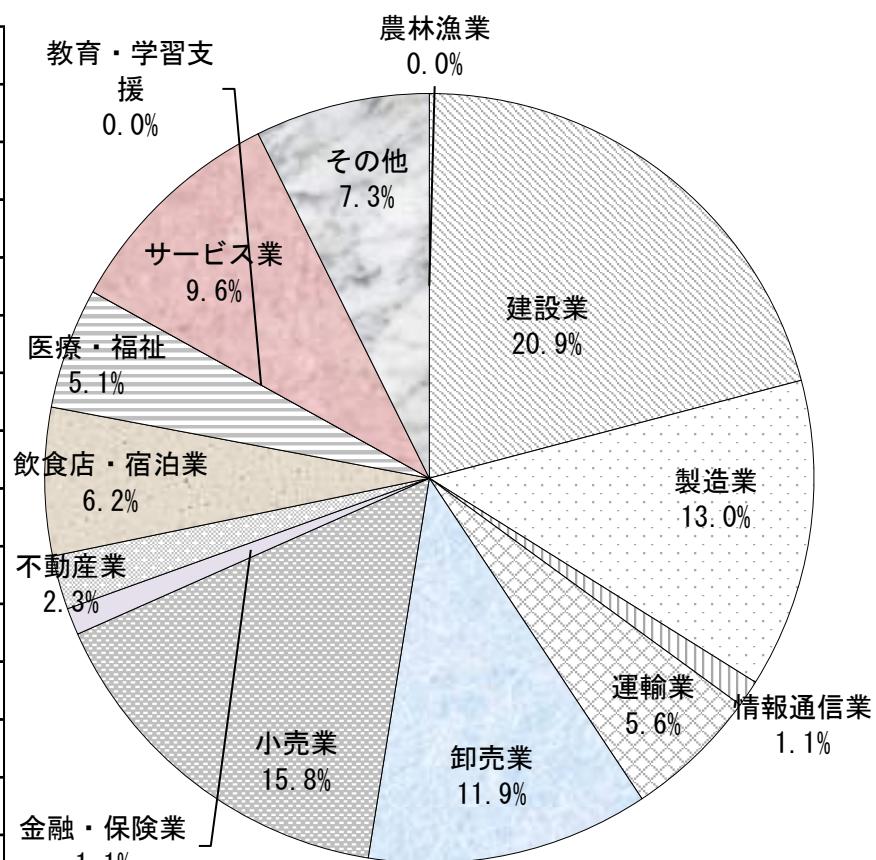
※SDGs（持続可能な開発目標）：「誰一人取り残さない」ことを理念とし、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されている。

環境意識調査 【事業者意識度】の回答結果

1、回答事業所の業種別、従業員数割合

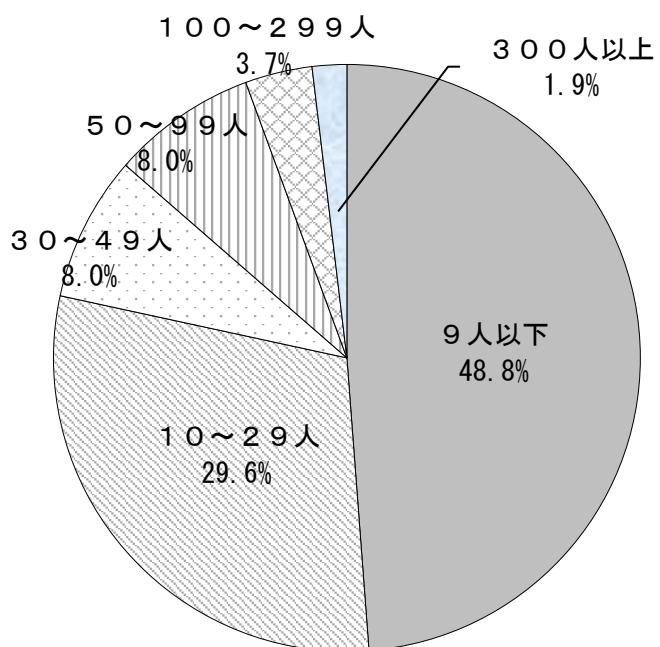
業種別割合

	回答数	割合
農林漁業	0	0.0
建設業	37	20.9
製造業	23	13.0
情報通信業	2	1.1
運輸業	10	5.6
卸売業	21	11.9
小売業	28	15.8
金融・保険業	2	1.1
不動産業	4	2.3
飲食店・宿泊業	11	6.2
医療・福祉	9	5.1
教育・学習支援	0	0.0
サービス業	17	9.6
その他	13	7.3
合計	177	100



従業員数 (パート・臨時を含む)

	回答数	割合
9人以下	79	48.8
10～29人	48	29.6
30～49人	13	8
50～99人	13	8
100～299人	6	3.7
300人以上	3	1.9
合計	162	100



2、事業所で、再生可能エネルギーや省エネルギーの設備を導入又は検討している



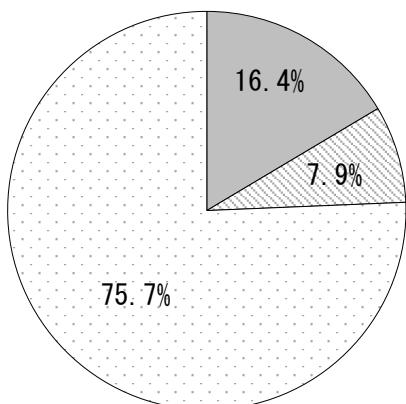
すでに導入している



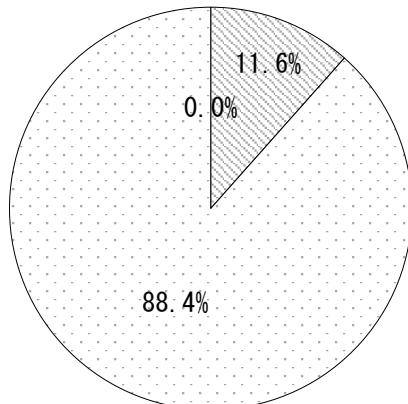
導入を予定、検討している

導入の予定はない

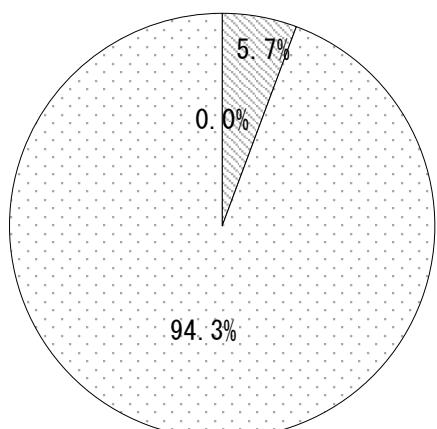
①太陽光発電システム



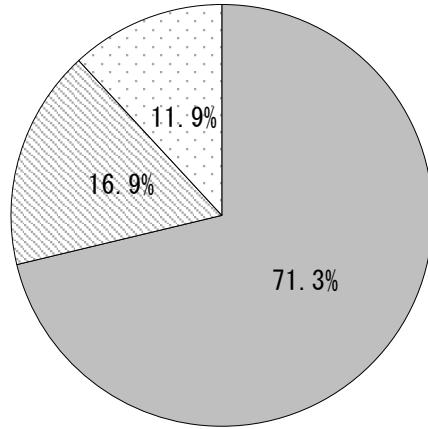
②蓄電池



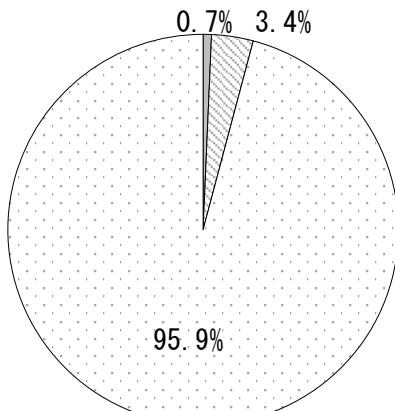
③太陽熱利用システム



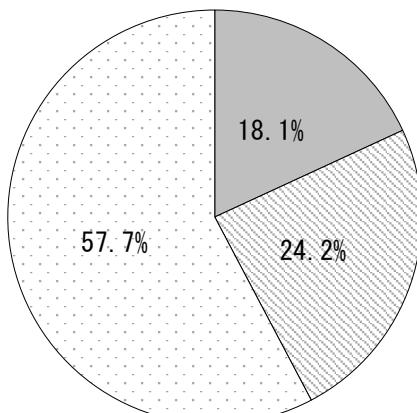
④LED照明



⑤コーチェネレーション
システム



⑥次世代自動車（EV等）



「環境意識調査」【事業所用】の回答結果

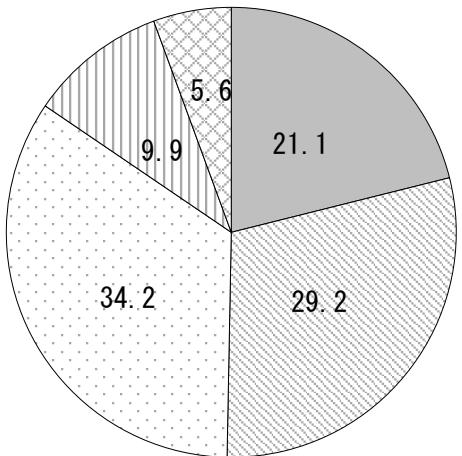
(凡例) 内側 : 平成27年度調査
外側 : 令和3年度調査
単位 : %

そう思う
どちらかといえばそう思う
どちらともいえない

どちらかといえばそう思わない
そう思わない

※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある。

●エネルギー消費量を把握し、その削減を図っている

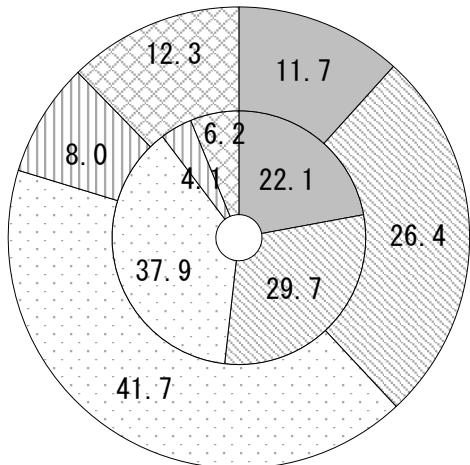


[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると5割となっている。

どちらともいえないが最も多く、34.2%となっている。

●省エネ化された製品・商品の開発・製造・販売に努めている



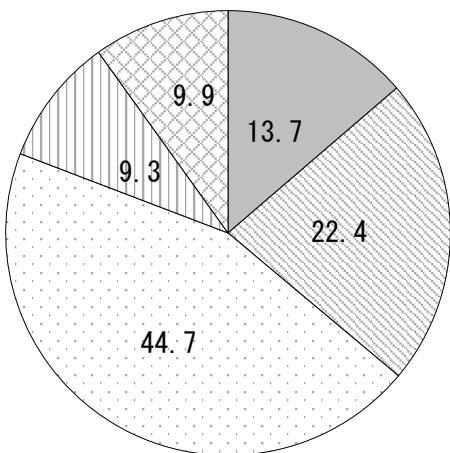
[概要]

「どちらともいえない」が最も多く、41.7%となっている。

[前回調査との比較]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて13.7%減少し、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」が合わせて、10%増加している。

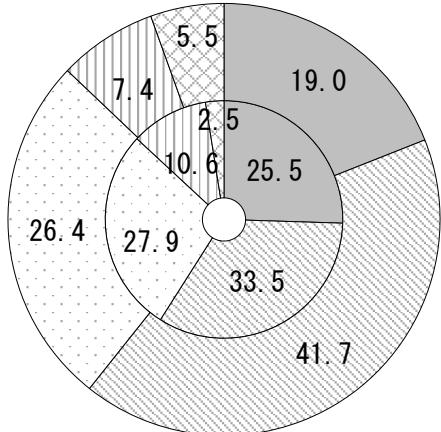
●「COOL CHOICE」などのCO₂削減運動に取り組んでいる



[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて、36%だが、「どちらともいえないが」が44.7%で最も多くなっている。

●事業活動においてエコドライブを実践している (R3) 従業者にエコドライブの実践を促している (H27)



[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて6割以上となっている。

[前回調査との比較]

回答割合にあまり差はみられない。

(凡例) 内側 : 平成27年度調査

外側 : 令和3年度調査

単位 : %

そう思う

どちらかといえばそう思う

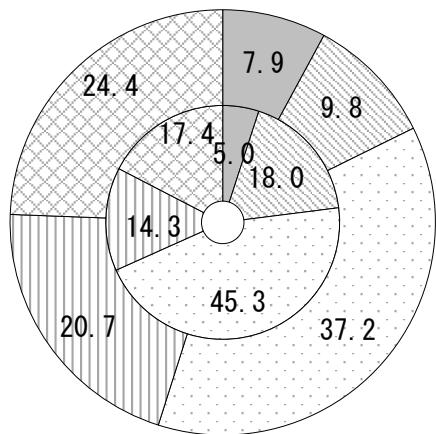
どちらともいえない

どちらかといえばそう思わない

そう思わない

※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある。

●従業者に徒歩・自転車・公共交通機関を利用した通勤を促している



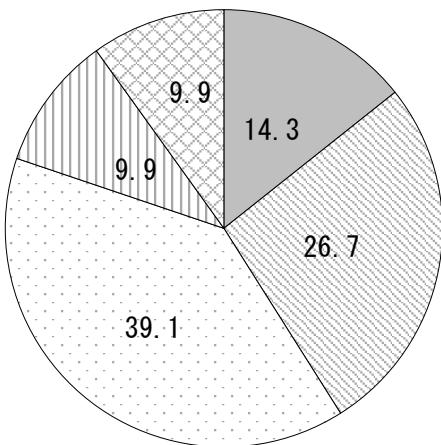
[概要]

「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」が合わせて4割以上となっている。

[前回調査との比較]

「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」が13.4%増加している。

●物流の合理化を図り、車両走行量の削減に努めている

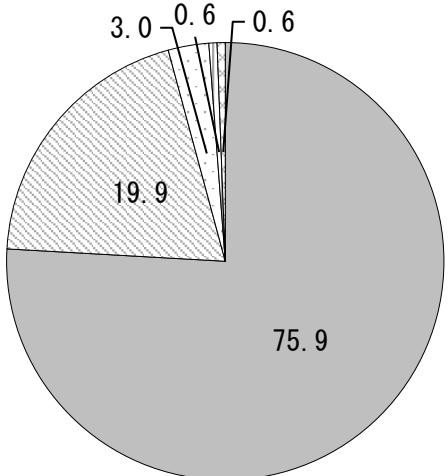


[概要]

「そう思っている」「どちらかといえばそう思っている」を合わせると4割以上となっている。

「どちらともいえない」が最も多く、39.1%となっている。

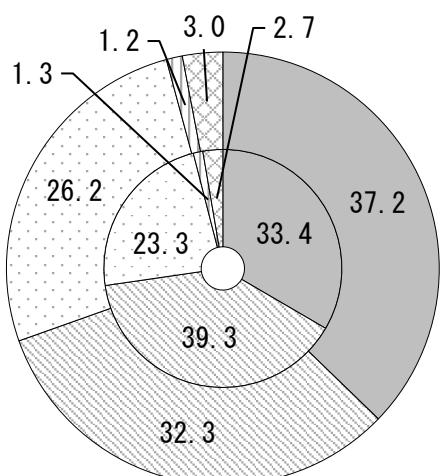
●事業活動により生じた廃棄物は適正に処理している



[概要]

「そう思っている」「どちらかといえばそう思っている」を合わせると9割以上となっている。

●包装・梱包の簡素化に努めている



[概要]

「そう思っている」「どちらかといえばそう思っている」が合わせて6割以上となっている。

[前回調査との比較]

「そう思っている」「どちらかといえばそう思っている」が合わせて、3.2%減少している。

(凡例) 内側 : 平成27年度調査

そう思う

どちらかといえばそう思わない

外側 : 令和3年度調査

どちらかといえばそう思う

そう思わない

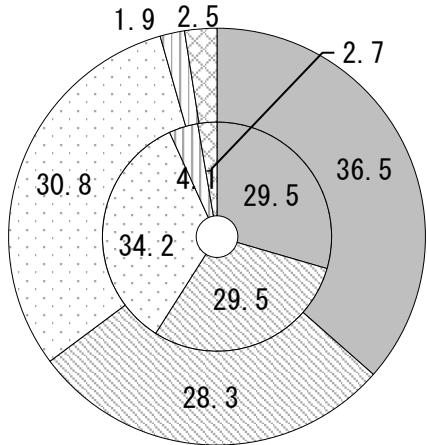
単位 : %

どちらともいえない

※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある。

●長持ちする製品・商品の製造・販売に努めている
(R3)

製造・販売する製品・商品の長寿命化に努めている
(H27)



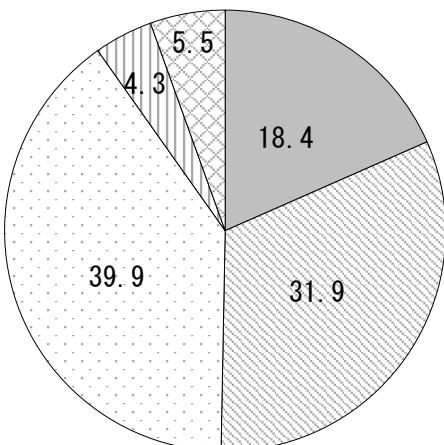
[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて6割以上となっている。

[前回調査との比較]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて5.8%増加している。

●原材料、資材、燃料などは、再生されたものを積極的に選択している

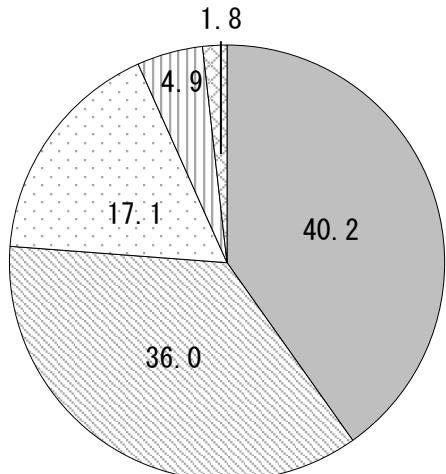


[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて5割となっている。

「どちらともいえない」が最も多く、39.9%となっている。

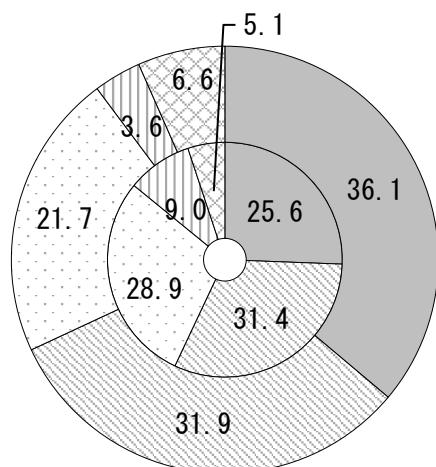
●不要となった製品・商品の回収とリサイクルに努めている



[概要]

「そう思う」が最も多く、40.2%となっている。
次いで、「どちらかといえばそう思う」が36.0%となっている。

●敷地内やその周辺の緑化に努めている (R3)
店舗内・敷地内の緑化に努めている (H27)



[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて68.0%と半数以上を占めている。

[前回調査との比較]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて、11%増加している。

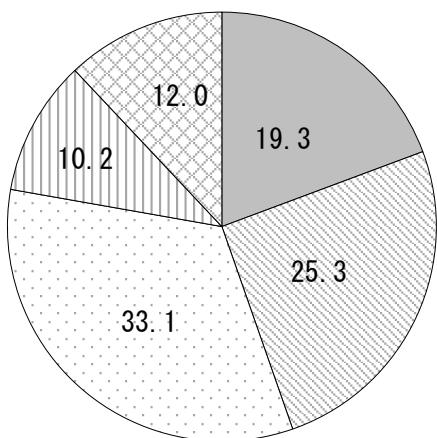
(凡例) 内側 : 平成27年度調査
外側 : 令和3年度調査
単位 : %

そう思う
どちらかといえばそう思う
どちらともいえない

どちらかといえばそう思わない
そう思わない

※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある。

- 除草や水路等の地域の清掃活動、森林ボランティア活動など環境保全活動に参加している

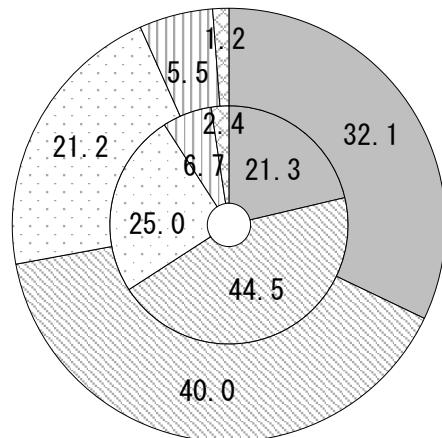


[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて4割以上となっている。

「どちらともいえない」が最も多く、33.1%となっている。

- 大気汚染や悪臭のない、きれいな空気が確保されている



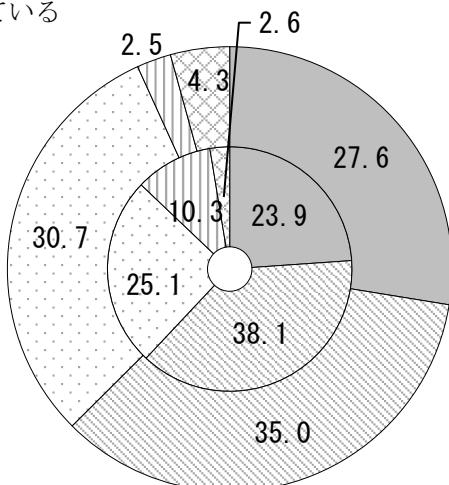
[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて72.1%となっている。

[前回調査との比較]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて6.3%増加し、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」が2.4%減少している。

- ばい煙・粉塵・悪臭の発生の有無や程度を把握し対策を講じている



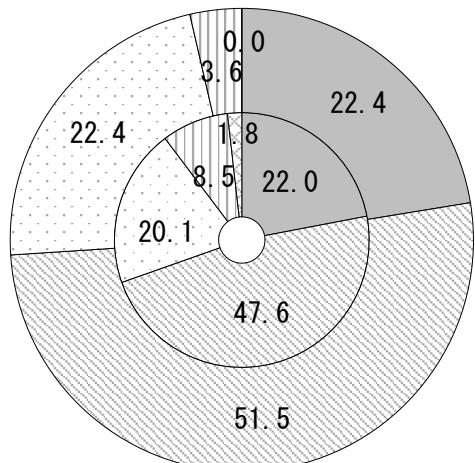
[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が6割以上となっている。

[前回調査との比較]

「どちらともいえない」が、5.6%増加し、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」が6.1%減少している。

- 海や川のきれいな水が保たれている



[概要]

「そう思う」「どちらかといふとそう思う」が合わせて、7割以上となっている。

「そう思わない」が0%となっている。

[前回調査との比較]

「そう思わない」「どちらかといふとそう思わない」が6.7%減少している。

(凡例) 内側 : 平成27年度調査

そう思う

どちらかといえばそう思わない

外側 : 令和3年度調査

どちらかといえばそう思う

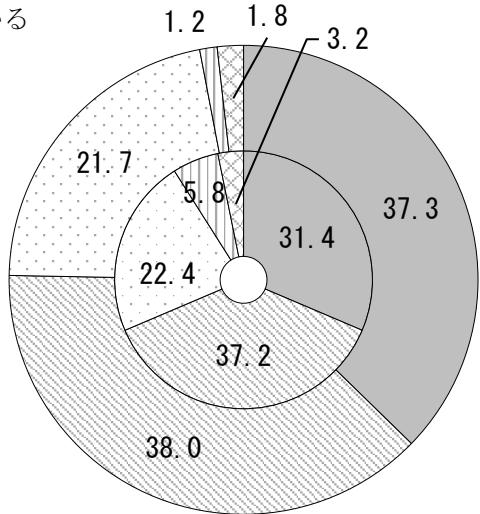
そう思わない

単位 : %

どちらともいえない

※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある。

●排水にあたっては水質汚濁や土壤汚染への影響を考慮している



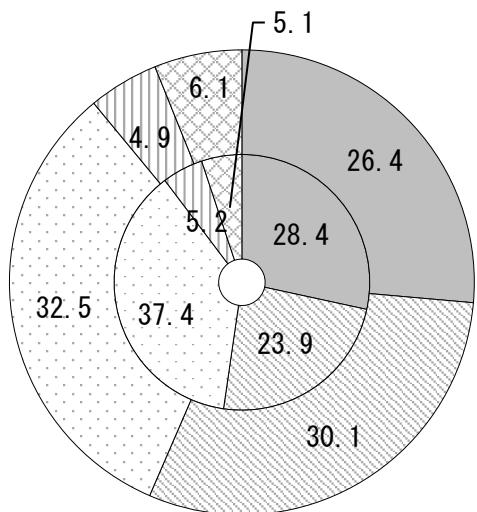
[概要]

「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」が合わせて75.3%となっている。

[前回との比較]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて、6.7%増加し、「そう思わない」「どちらかいえばそう思わない」が6%減少している。

●所有する土地の土壤汚染の有無等について把握している



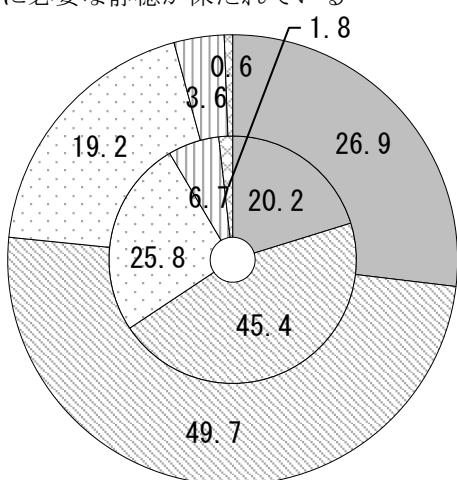
[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて、5割以上となっている。

[前回との比較]

前回と同様に、「どちらともいえない」が占める割合が最も多くなっている。

●日常生活に必要な静穏が保たれている



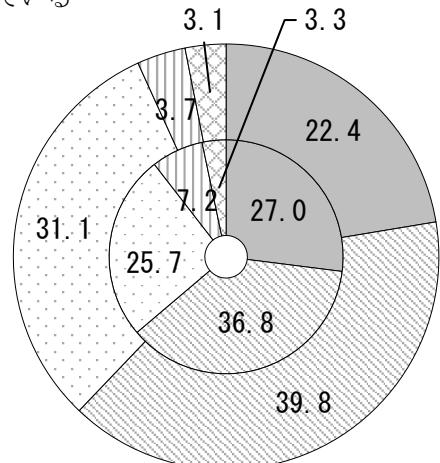
[概要]

「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」が合わせて77.6%となっている。

[前回との比較]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて、11%増加し、「そう思わない」「どちらかいえばそう思わない」が4.3%減少している。

●恒常的な騒音・振動の発生の有無や程度を把握し対策を講じている



[概要]

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて、7割以上となっている。

[前回との比較]

「どちらともいえない」が5.4%増加している。

(凡例) 内側 : 平成27年度調査

そう思う

外側 : 令和3年度調査

どちらかといえばそう思う

単位 : %

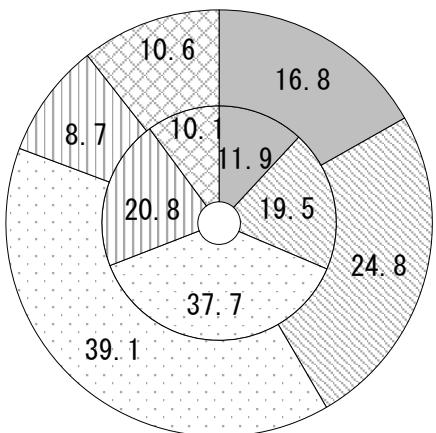
どちらともいえない

どちらかといえばそう思わない

そう思わない

※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある。

●事業所内での環境教育・環境学習を実施している



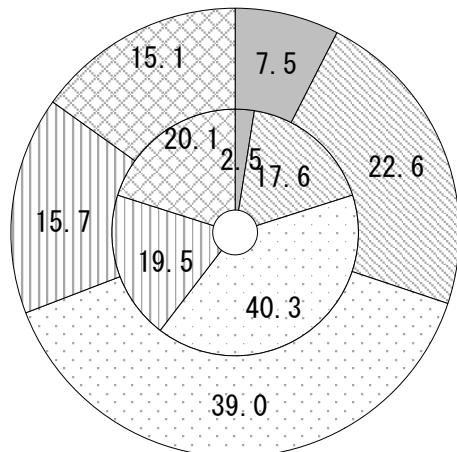
〔概要〕

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて41.6%となっている。

〔前回との比較〕

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて、10.2%増加している。

●地域・NPO・行政等と協同した環境保全活動を行っている



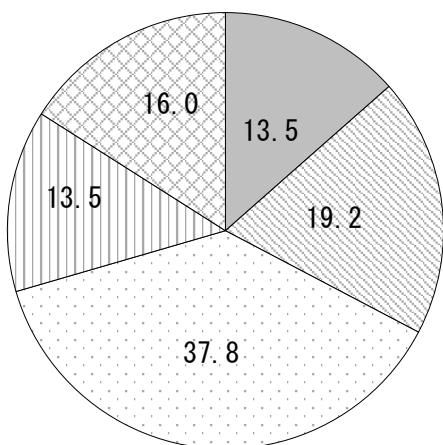
〔概要〕

「どちらともいえない」が最も多く、39.0%となっている。

〔前回との比較〕

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて、10%増加している。

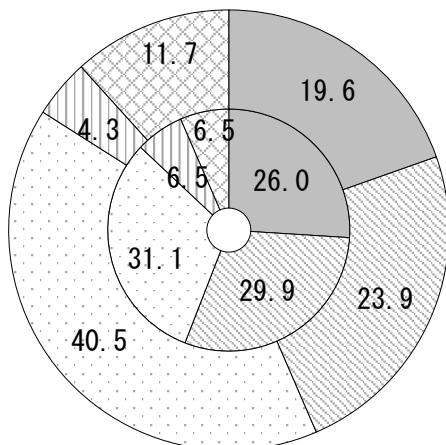
●環境保全を付加価値とした製品・商品の開発、製造、販売に努めている



〔概要〕

「どちらともいえない」が最も多く、37.8%となっている。

●原材料・資材の調達にあたっては積極的に地元産を選択している



〔概要〕

「どちらともいえない」が最も多く、40.5%となっている。

〔前回との比較〕

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて、12.4%減少している。

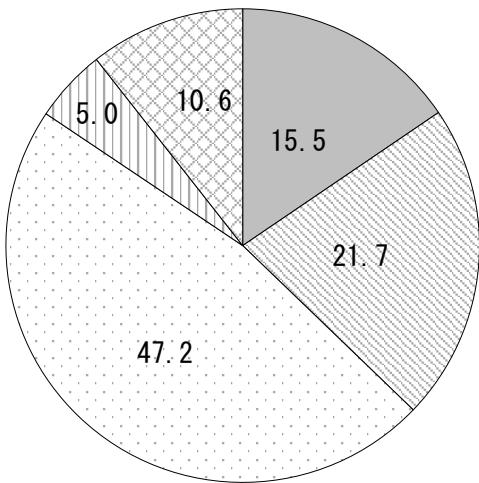
(凡例) 内側 : 平成27年度調査
外側 : 令和3年度調査
単位 : %

そう思う
どちらかといえばそう思う
どちらともいえない

どちらかといえばそう思わない
そう思わない

※小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある。

●持続可能な開発目標（SDGs）の考え方を踏まえた取組を行っている



〔概要〕

「どちらともいえない」が最も多く、47.2%となっている。

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて、37.2%となっている。